

八代市坂本町の復興計画策定委 住まいや支所再建 提言

坂本町復興計画案を中村博生市長（右）に提言する荒木啓二郎委員長。22日、八代市



は変わる。その時々には興を進めたい」と述べ、応じて計画をアップデートした。市は来年1月上旬から計画案のパブリックコメントを実施し、3月に安心感を与えられるよう、計画に沿って復

（元村彩）

7月豪雨を受けて八代市が設置した坂本町復興計画策定委員会は22日、災害公営住宅の整備など、甚大な被害を受けた同町の復興計画案を中村博生市長に提言した。

9月に設置された策定委員は、荒木啓二郎・熊本高専校長を委員長に有識者や住民代表ら19人で構成。3専門部会を含め計12回会議を開き、旧8校区と2カ所の仮設団地での懇談会が上がった住民の意見も踏まえて計画案を

作った。案には災害公営住宅のほか、被災した市坂本支所の再建や公民館の再建支援などを盛り込んだ。

同日、市鏡支所を訪れた荒木委員長は、中村市長に「時間がたてば住民の気持ちや状況